

令和3年度 大分県自動車・同附属品製造業、  
船舶製造・修理業, 舶用機関製造業  
最低賃金専門部会

- 1 日時 令和3年10月19日(火)午後3時00分～
- 2 場所 大分第2ソフィアプラザビル 4階会議室  
(大分市東春日町17番20号)
- 3 出席委員(敬称略)  
公益代表: 荒井 公美、清水 立茂、松隈 久昭  
労働者代表: 多々良 哲也、三石 信義、宮城 英伸  
使用者代表: 小野 賢治、坂本 喜久雄、山本 勇一  
大分労働局: 中井 労働基準部長、幡手 賃金室長、柳井 賃金主任
- 4 議 題  
(1) 金額審議について  
(2) その他
- 5 議事要旨  
(1) 金額審議について  
ア 事務局より資料の説明を行ったのち、協議を開始した。  
イ 協議方式について  
公労使が別室に分かれ、労使が個別に公益と協議し、金額審議を進めていき、その後全委員が集まり意見集約する方法とした。  
ウ 協議結果  
労働者側委員、使用者側委員より、それぞれ今回の改正に対する考え方、引上げ額等について、全会一致の結論が得られるように調整を行ったが、意見の一致は得られなかったため、現行の時間額878円から16円を引き上げ894円、引き上げ率1.83%とすることについて、採決することとなった。  
エ 採決

公使側賛成、労側反対で結審した。

オ 専門部会で審議した結果を「大分県自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業, 船用機関製造業最低賃金の改正決定に関する報告書」にまとめ、本審議会へ提出することとなった。

(2) その他 特になし